

入院診療看護計画表（肝動脈塞栓術(ビーズ)_前日入院）

















治療開始予定時間： 月 日 時 分 時間は多少ずれることがあります。変更があればお知らせします。


※肝動脈塞栓術とは、鼠径より管を入れて、血管を造影し肝臓を治療するものです

病棟 病室 号 氏名(富士通 太郎 様)

担当医() ()

看護師()

項目	病日 / ()		病日 / ()		病日 / ()		病日 / ()		病日 / ()		病日 / ()		病日 / ()			
	入院当日		入院2日目		入院3日目		入院4日目		入院5日目		入院6日目		入院7日目		入院8日目(退院)	
	治療前日		治療当日		治療後1日目		治療後2日目		治療後3日目		治療後4日目		治療後5日目		治療後6日目	
	治療前		治療後													
治療目標	□ 治療に対する準備を整える		□ 治療に協力できる		□ 苦痛の緩和ができる □ 安静が守れる		□ 腹痛・嘔気その他の症状がコントロールできる		□ 高熱がでない							
副作用に対する処置					□ 穿刺部から出血する危険性があります 指示があるまで足を曲げたり動かさないようにしてください		□ 腹痛・穿刺部痛が出現することがあります (処置) 鎮痛剤の内服・注射		□ 発熱することがあります (処置) 氷枕、解熱剤の内服・注射							
予定	□ 治療の説明をします □ 必要書類に記入して下さい □ 入院までの経過をお聞きします □ 穿刺部位の除毛を行います □ 準備していただくもの パスタオル1枚:色の濃くないもの T字帯1枚:売店で購入ください 		□ 身につけている金属類は外してください □ 左手より点滴をします  □ 尿管を入れます □ 痛み止めの注射を 検査30分前にお尻にします  □ 検査着・T字帯に着替え、 ストッキングをはきます (ストッキングは静脈血栓予防のために履きます)  □ 検査室へは寝台車でいきます □ ご家族は病室にてお待ちください		□ 約3~4時間後 医師の診察があります  □ 点滴注射があります □ 医師の許可後、尿管を抜きます □ 心電図モニターを装着します  □ 医師の許可後、心電図モニターを はずします		□ 採血があります  □ 点滴注射があります (抗生剤・水分・栄養補給) 								□ 採血があります 	
食事	□ 治療食です (病状により変更あります)  □ 消灯以後絶食です □ 水分は翌日朝まで可				□ 約3~4時間後、 医師の許可が出てから水分・食事がとれます  						□ 管理栄養士より 退院までに 栄養食事指導があります 					
活動	□ 活動制限はありません 				□ 約3~4時間ベッド上安静です  □ 穿刺した足は動かさません 希望があれば抑制できます □ 医師の診察後、許可が出れば ストッキングを脱ぎ、歩行できます 当日はトイレ歩行までにしてください		□ 自由に歩行できます 									
清潔	□ シャワーできます (病状により変更あります) 		□ シャワーできません 		□ 発熱がなければシャワーできます (発熱がある場合はおしぼり清拭)											

<退院指導>
 ・規則正しい生活を心掛けてください
 ・アルコールは控えてください
 ・発熱・腹痛が続くようなら来院してください
 ・次回診察
 月 日(曜日)
 時 分
 担当医()


食事は 月 日の消灯まで食べられます
 水分は 月 日 時 分まで摂れます
 お薬は 月 日の まで内服してください

☆以上、わかりにくいこと、心配なことがあれば、
 遠慮なく医師・看護師にお尋ねください